

— 学校・家庭・地域を結ぶ —

校報 綾の海

自ら学ぶ 心豊かなたくましい子ども



- 考える子ども
- やさしい子ども
- 元気な子ども

大船渡市立綾里小学校 校報

令和3年10月20(水) No. 51

TEL 42-2100 文責 熊谷 賢

後期縦割り班活動開始

10月12日(火)のはまっこ集会で、「後期縦割り班」が結成されました。

多くの学校で活動されている縦割り班活動ですが、本校でも日常的な清掃活動、全校遊びといった異年齢集団の活動を通して、様々な人と触れ合うことの喜びや働くことの大切さを体験的に理解し、将来につなげてほしいと考えています。

この日の縦割り班顔合わせ集会では、新しくなった各班のめあて等の話し合いの前に、6年

生がほうきや雑巾の正しい扱い方を低学年の前で実演して見せました。これは異年齢活動の大切さと同時に「清掃活動」としての大切さも引き継いでいかなければならないと、6年生が提案し実行されたものでした。

綾里小学校の児童は本当によく働きます。これはご家庭での躾もさることながら、学校での異年齢活動で先輩から後輩へ受け継がれてきた面も大きいと言えます。

さん 副校長先生 ありがとうございます。

今年も用務員の さんが全校児童へ焼き芋のプレゼントをしてくださいました。

11日(月)には1年生が さんと一緒にサツマイモほりをし、14日(木)は6年生が焼き芋の準備を手伝いました。そして さんと副校長先生が午前中いっぱいかけておいしく焼き上げてくださいました。

感謝です。農業や漁業に従事する方や食の現場で働く人たちの仕事内容やその大変さ、喜びなども子ども達に感じさせていきたいものです。



正しい掃除の仕方を教える6年生



一生懸命掃除に取り組む子どもたち



3時のおやつはおいしいやきいも!

— 学校・家庭・地域を結ぶ —

校報 綾の海

自ら学ぶ 心豊かなたくましい子ども



- 考える子ども
- やさしい子ども
- 元気な子ども

大船渡市立綾里小学校 校報

令和3年10月21日(木) No. 52

TEL 42-2100 文責 熊谷 賢

5年生 稲刈り

10月15日(金)、5年生が「自然体験学習」の一環である総合的な学習のテーマ「稲作にチャレンジ」の活動を行いました。「田植え」「雑草取り」に続き、今回は「稲刈り」です。

耕基さんと永久世さんから「稲を向こう側に少し倒し鎌を一気に引くと上手に刈れること」「刈った稲はひもでしっかりまとめること」を教えていただき、2人1組で協力して作業をしました。

鎌の扱いに慣れてくると、あちこちから「ザッ、ザッ」と稲を刈る快い音が聞こえてきました。

落ち穂も丁寧に拾い集め、用意されていたはせのスペースいっぱい刈り取った稲をかけて作業は終了しました。

ぬかるみに足をとられたり、服に泥がついたりしても気づかず夢中になって作業した子ども達でした。



5年生の稲刈り

氏名



母校で教育実習を行えることをとても嬉しく

思います。明るく元気な子どもたち、そして先生方が温かく迎えてくださいました。

始まったばかりでまだまだ緊張や不安もありますが、子どもたちと過ごす本当に楽しく、1日があっという間です。4週間という短い間ですが、たくさん子どもたちと関わりながら、実際の現場で先生方からたくさんの事を吸収し、自分もいつか憧れの「先生」になれるよう、一生懸命頑張ります。よろしくお祈りします。

教育実習生の紹介です

実習期間：10月18日～11月16日

配属：3年生

校報 綾の海

自ら学ぶ 心豊かなたくましい子ども



- 考える子ども
- やさしい子ども
- 元気な子ども

大船渡市立綾里小学校 校報

令和3年10月22日(金) No. 53

TEL 42-2100 文責 熊谷賢

4年 防災教室

10月15日(金)、4年生が「防災教室」の授業を受けました。

講師は、「おはなしころりん」として知られる江刺由紀子さんと吉田晃子さんでした。江刺さんたちは、読書推進活動を行う一方で、おおふなぼーと(大船渡市防災観光交流センター)内にも事務所を構え、被災地における地域コミュニティ再生支援の一環として防災教室なども幅広く行っています。

4年生は、9月の校外学習でおおふなぼーとを訪れる予定でしたが中止となったため、今回、江刺さんたちが出向いてくださった次第です。

講話では、震災とその後のこと、備えることの大切さ、逃げることの大切さなどについてテンポ良く説明されました。

講話の後は、「防災すごろく」で身体を使って楽しみながら防災について学習しました。



防災についてお話す江刺さん

おめでとうございます

○「大船渡さんま大漁旗コンテスト2021」の最終選考(オンライン投票)の結果、次の4名が表彰されました。

- | | |
|----|----|
| 6年 | 銀賞 |
| 5年 | 銅賞 |
| 6年 | 佳作 |
| 5年 | 佳作 |



○感謝のことばエッセイ
岩手県モラロジー協議会賞
6年

とっても嬉しい いい話

10月11日(月)の朝、学校に一本の電話が入りました。盛町のサンリア内にあるジョイスに勤めている方からでした。

電話の内容はこうです。週末にジョイスに買い物に来た母親と兄妹の三人の親子がいた。兄妹は綾里小学校の子どもだった。その子どもは、買い物かごを片づける私の仕事をせっせと手伝ってくれた。そんな子どもに出会ったのは初めてだった。あまり嬉しかったので学校に連絡を入れた。

この話を聞いて、私もとても嬉しくなりました。さすが綾里小学校の児童です。

— 学校・家庭・地域を結ぶ —

校報 綾の海

自ら学ぶ 心豊かなたくましい子ども



- 考える子ども
- やさしい子ども
- 元気な子ども

大船渡市立綾里小学校 校報

令和3年10月25日(月) No. 54

TEL 42-2100 文責 熊谷 賢

1年 食育指導

10月19日(火)、1年生の食育指導が行われました。

今回も大船渡北学校給食共同調理場の栄養教諭を講師に迎え、食べ物を「3つの食品グループ(赤・緑・黄)」に整理し、それぞれの栄養の大切さについて学びました。先生の問いに、素直に元気よく反応する1年生でした。9月に3年生でも同様の授業が(もちろん発達段階に応じて)行われました。大切なことは繰り返し(スパイラル式に)指導し、児童の心に根付かせることが重要だと、見ていて再確認しました。

児童にとって苦手な食べ物は野菜が多かったのですが、児童も野菜を食べることが体にとってとても大切だと理解することができました。



1年生の食育授業



栄養について元気に学ぶ1年生

おめでとうございます

○さんりくジオパークかわらばん

2021 in けん

特別賞 3年

作品タイトル「うーまんボウ!!」

展示会 11月3日(水)~17日(水)

市立博物館 特別展示室

この「さんりくジオパークかわらばん」というのは、市立図書館が主催する自由研究の公募です。

市立図書館を訪れることはあまりないようですが、この展示会を機会に足を運んでみてはいかがでしょうか。きっと新しい発見があると思います。

ちなみに、小学校の正門の中に保管されている昔の漁具等の実物資料も市立博物館が管理してくださっています。

校報 綾の海

自ら学ぶ 心豊かなたくましい子ども



- 考える子ども
- やさしい子ども
- 元気な子ども

学習発表会に寄せて

10月30日(土)は、学習発表会です。新型コロナウイルス感染防止のため通常開催とはいかず、保護者の皆様の入場制限をしなければならなかったことは、大変申し訳なく思っています。しかし、子どもたちは児童会スローガン「招待しよう 綾里小の夢と希望の世界へ!」のもと、これまで一生懸命に練習してきました。発表会当日は、子どもたちの表現する“夢と希望の世界”をぜひご覧ください。

1年生は、創作劇「あめあがりのそらに」です。12人は、かわいい動物たちになりきって練習をがんばってきました。どんな天気にも良さがあるように一人一人にも違った良さがあることを精一杯演じます。体育で学習した要素も取り入れました。

2年生の「スイミー〜小さなかいこいさかなのはなし〜」は、国語で学習した「スイミー」の物語です。一人の力は小さくても、みんな力で合わせれば大きな力になることを表現してくれます。クライマックスのみんなで作る大きな魚も見どころです。

3・4年生は、合唱及び群読による「言葉でおもいを届けよう」です。うれしい言葉、勇気が出る言葉、言葉のもつ不思議な力を合唱と群読で届けます。3・4年生の生き生きした歌声と美しいハーモニーをどうぞお聞きください。なお、本発表のためにピアノ伴奏並びに助言指導にあたってくださった陸前高田市米崎町在住の佐藤真紀先生に客演伴奏者としてご参加いただいていることをお知らせします。

5年生は、倉本聰原作の劇「ニングル」。森

大船渡市立綾里小学校 校報

令和3年10月26日(火) No. 55

TEL 42-2100 文責 熊谷 賢

林を伐採して開発に明け暮れていた昭和の時代、北海道の森の奥深くに住んでいたニングルと呼ばれる妖精(こびと)たちの話。環境問題についてニングルたちからのメッセージと一緒に考えていただきたいと思います。

そして6年生は創作劇に挑戦しました。「創造」というテーマのもと、人間がこれまでの歴史の中で、対立しながらも新しい文化を創造してきた様子を、学習した内容を織り込みながら自分たちで作り上げました。

子どもたちのがんばりはステージの発表だけではありません。会を成立させるための裏方の仕事も学年で分担して行いました。

2年生は「ようこそ ありがとう」の花文字を、3年生は各地区に掲示されたポスターを、4年生はステージ脇のめくりプロを、5年生は入場口の掲示プログラムをそれぞれ作ってくれました。

そして1年生は「はじめのことば」、6年生は会を締めくくる「おわりのことば」を担当します。

全校児童が力を合わせてがんばります。
保護者の皆様、どうぞご来場ください。



— 学校・家庭・地域を結ぶ —

校報 綾の海

自ら学ぶ 心豊かなたくましい子ども



- 考える子ども
- やさしい子ども
- 元気な子ども

学習発表会目前!

大船渡市立綾里小学校 校報

令和3年10月27日(水) No. 56

TEL 42-2100 文責 熊谷 賢

10月30日(土) お待ちしています!



1年生:あめあがりのそらに



5年生:ニンゲル



2年生:スイミー～小さなこいさかなのはなし～



6年生:ぼくらの劇をはじめよう



3・4年生:言葉で思いを届けよう



授業にも真剣です

校報 綾の海

自ら学ぶ 心豊かなたくましい子ども



- 考える子ども
- やさしい子ども
- 元気な子ども

大船渡市立綾里小学校 校報

令和3年11月8日(月) No. 57

TEL 42-2100 文責 熊谷賢

学習発表会へのご来場 ありがとうございます

コロナ対策として、学年毎の分散鑑賞、検温、ご自身による座席の消毒等、本当に参会者の方々のご協力をいただきながらの学習発表会でした。

お陰様で混乱もなく無事に会を成功させることができました。ありがとうございます。

感想もたくさんいただきました。どの感想にも、お子さんたちのがんばりを温かく称賛する文章が書かれており、とても嬉しく思いました。

1年生の保護者様の感想を紹介いたします。

総練習を無事に終え、あとは本番を残すのみとなった我が子ですが、本番が「怖い、怖い。」と言っていました。「セリフを忘れたら『先生、忘れた。』って言えばいいよ。」と気休めの程度に声をかけて送り出しました。

実は、毎日の宿題の台本読みは、本人はもうセリフを覚えたから大丈夫の一点張り、熱心ではありませんでした。私の方が不安でした。

実際、ステージに立った我が子の第一声を聴いて思わず涙がポロリとこぼれてしまいました。親ばかかもしれませんが、我が子のあんなに堂々とした姿を見せられて、ただただ感動してしまいました。人の前に立つことをすごく嫌がり、本人にはそれだけでプレッシャーだったと思います。それを先生がじょうずに本人をやる気に変えてくださいました。本人にとってすごく自信になったことでしょう。本当にありがとうございました。

今後にご迷惑をおかけすることが多々ありますが、よろしく願いいたします。

感想の中に多かったのは、「コロナ対策で仕方がなかったが、他学年の発表も見たかった(聴きたかった)。」というものでした。まったくその通りだと思います。

実は、写真と同様にビデオ映像もきずなメールにURLを貼付して配信しようと考えていました。5日(金)、あとワンクリックで配信という瞬間、指が止まり、「やっぱりやめよう。」と思いつまりました。

ビデオ映像(特に家庭用ビデオカメラ)では、ライブの空気感や緊張感、会場の一体感、発表者の息づかい等、一括りで言えば「感動」というものが伝えられないのです。

今年の他学年の発表は、写真や観た方の感想などから、それぞれに想像を膨らまれていただきたいと思っています。

ご協力ありがとうございました。

今年度の感謝祭は…

11月9日(火)には、「感謝の会」が予定されています。例年、「感謝祭」としてお世話になっている方々をご招待して感謝の気持ちを伝える場としてきました。

今年度は(あるいは今年度からは)、誰もご招待いたしません。理由は次の2点です。

一つはコロナ対応です。現在、流行が収まってきているようですが、海外の状況を見ても予断は許されません。

二つ目は(私としてはこれが主な理由なのですが)、招待する、あるいはしないの線引き(差別化)はあっていいのだろうかという思いがあるからです。

私たちは、その時々で様々な方に助けられ、お世話になっています。それは“目に見えない気付かない所で”が圧倒的に多いわけです。感謝しなければならない相手は招待者だけではないわけです。極端に言えば世界中の人を招待しなければならない。

しかし子どもたちには、目に見える具体的な相手に感謝したいという思いがあります。それはそれで大事にし、手紙を書き、それを「感謝の会」という全校集会の場で共有するのが今年度(あるいは今年度から)の活動形態です。

子どもたちは、成長するにつれて視野が広がり、感謝する相手の裾野の広さに気付いていきますし、それに気付かせるのが我々大人の役割だと思っています。

ご理解いただきたいと思います。

校報 綾の海

自ら学ぶ 心豊かなたくましい子ども



- 考える子ども
- やさしい子ども
- 元気な子ども

第2回歯科検診

以前お知らせしましたが、本校は令和2年度まで15年間にも渡り岩手県の「歯の優良校（年によっては優秀校）」に選ばれ続けています。そして今年度も「優良校」に選ばれ、記録は「16年間連続」に更新されました。これは凄いことです。学校歯科医の熱意、家庭の理解、学校の啓発活動等が一体となって、綾里の子どもたちの口腔内の健康維持が実現されています。

11月8日（月）に今年度2回目となる秋の歯科検診がありました。歯科検診というと、一般的には年に1度、学校歯科医が来校し、むし歯や歯肉の様子を検査するだけなのですが、本校は熊谷歯科医師の熱意により年に2回行われています。しかも「口腔内の健康についての講話」付き。

なお、この日は、沿岸南部教育事務所の在学青少年指導員の菅野稔先生が来校されていました。菅野先生は、歯科検診と講話の様子をご覧になり、歯の健康に力を入れる本校の活動に感心しておられました。また、各学年の授業の様子も参観していただきました。どの学年の子どもも落ち着いて学習に取り組んでおり、「綾里の子どもは、いつ来ても安心して見ていられます。」と感想を聞かせてくださいました。



大船渡市立綾里小学校 校報

令和3年11月9日（火） No. 58

TEL 42-2100 文責 熊谷 賢

優勝おめでとうございます！

10月に行われたスポ少野球大会（第27回岩泉町学童野球新人大会）で、綾里はまっコスポーツ少年団が優勝を勝ち取りました。



おめでとうございます。

先生方もがんばりました！

11月3日（水）に行われた「第68回大船渡市民マラソン大会」に3人の先生が出場し、好成績を残しました。

- 先生：高校・一般女子の部5km 第1位（記録：30分40秒）
- 副校長先生：高校・一般男子の部5km 第3位（記録：20分53秒）
- 先生：高校・一般男子の部5km 第6位（記録：24分58秒）

おめでとうございます。

なお、この大会には、1年生の さん、3年生の さんも出場し、がんばって走り切りました。



— 学校・家庭・地域を結ぶ —

校報 綾の海

自ら学ぶ 心豊かなたくましい子ども



- 考える子ども
- やさしい子ども
- 元気な子ども

市民芸術祭出展者紹介

11月13日（土）～16日（月）に開催される作品展に出展する児童のみなさんを紹介します。（※敬称略）

<書写の部>

| 学年 | 出展者 |
|----|-----|
| 1年 | |
| 2年 | |
| 3年 | |
| 4年 | |
| 5年 | |
| 6年 | |

<平面作品の部>

| 学年 | 出展者 |
|----|-----|
| 1年 | |
| 2年 | |
| 3年 | |
| 4年 | |
| 5年 | |
| 6年 | |

展示会場

リアスホール

展示時間

11月13日（土）・14日（日）

9:00～17:00

11月15日（月）

9:00～13:00

大船渡市立綾里小学校 校報

令和3年11月10日（水） No. 59

TEL 42-2100 文責 熊谷 賢

<書写の部>

| 学年 | 出展者 |
|----|-----|
| 1年 | |
| 2年 | |
| 3年 | |
| 4年 | |
| 5年 | |
| 6年 | |

感謝の会(11/9)

11月9日（火）、児童会主催の「感謝の会」が行われました。各学年の代表者が感謝の言葉を発表し、全校で感謝の気持ちを共有しました。

感謝の「感」という字には心が深く（強く）動くという意味があり、「謝」という字には言葉を発するという意味があります。つまり感謝とは、何か相手にしてもらったことありがたいと心が強く動き、それを言葉にして伝えることという意味です。

私たちは、日々必ず誰かのお世話になっています。「ありがとう」の言葉が飛び交う日常でありたいものです。



校報 綾の海

自ら学ぶ 心豊かなたくましい子ども



- 考える子ども
- やさしい子ども
- 元気な子ども

ホームページ開設

11月5日(金)からホームページを公開しました。学級通信、校報等の通信、きずなメールなどと同様に、本校の情報配信手段として運用していきますので、積極的に活用していただけたら幸いです。

ホームページを開く方法

サイト名は「大船渡市立綾里小学校公式ホームページ」ですが、開設したばかりなのでサイト名を入力してもヒットしません。(ヒットするまで約2週間ほどかかるそうです。)そこで次のようにお願いします。

- 1 URL入力窓に、直接 **ofunato-school.jp/ryori/** と入力します。するとTOPページが出てきます。
- 2 次回から面倒がないように、すぐにブックマークに登録しておくことをお勧めします。
- 3 備考
(1)本ホームページはPC用にレイアウトして作成しましたので、PCで見ることをお勧めします。
(2)「スマホ専用サイト」は作成しておりませんので、スマホで開くと文章の段落等が崩れて見えますがご了承ください。スマホを横向きにしてみると、PC画面に近いレイアウトで見ることができます。
(3)スマホで開いた時、ページが開かず

大船渡市立綾里小学校 校報

令和3年11月11日(木) No. 60

TEL 42-2100 文責 熊谷賢

「not found」あるいは「ページが見つかりません」という画面になるときは、スマホがPC版サイトになっていないことが原因です。

- (4)ごくごく稀に文字化けをおこす場合があります。(例/「ようこそ綾里小学校のホームページへ」がなぜか「綾里小学校の希望」に化ける。)そういう時はブックマークに登録したページをもう一度開くと直ります。

お知らせページの活用

- 1 日々更新されるのが、オレンジ色のボタンの「お知らせ」ページです。緊急性の高い情報は即、きずなメールで流しますが、そうでない情報はここに書き込みます。
- 2 いわゆる「ブログ」に相当するのが「今日の出来事」です。毎日更新するわけではありませんが、時々のでいてみてください。

